

# みやぎ 復興 プレス

「みやぎ復興プレス」では、東日本大震災により被災された方をはじめとした復興に関わる多くの方々に、宮城の復興状況やイベント、被災者支援など、復興に関する主な情報をお届けします。メールマガジンやWebサイトとも連動し、多くの皆さまのお手元に情報をお届けしますので、よろしくお願いいたします。

## 目次

- p1 トピックス：被災地の地域づくりを目指して！（復興応援隊）  
 p2 復興イベント情報、復興の足跡、応援職員紹介  
 p3 月間ココロプレス、被災地からのレポート  
 p4 県からのお知らせ、ボランティア団体情報 ほか



**メールマガジンによる配信も行っています！** 配信を希望される方は、1 お名前、2 お住まいの都道府県、3 ご所属（個人の方の場合は不要）をメール本文に記載して [fukusuim@pref.miyagi.jp](mailto:fukusuim@pref.miyagi.jp) まで送信願います！

## トピックス

### 被災地の地域づくりを目指して！

#### “復興応援隊”が取り組むコミュニティ再生、観光・産業振興

宮城県では、総務省の「復興支援員」制度を活用し、沿岸市町の地域づくりを目指すため、「復興応援隊」を結成し、様々な活動を展開しています。

平成24年度から始まった復興応援隊は、沿岸市町の行政機関やNPO等の支援団体と連携し、地域の实情に応じて被災地の生活支援やコミュニティ再生、観光・産業振興を目的とした復興プロジェクトに取り組んできましたが、東日本大震災から3年以上が経過し、仮設住宅から恒久住宅への移行に伴うコミュニティ再編や観光施設の復旧に伴う交流人口の拡大、製造業や商業等の再開における販路拡大など、新たな復興の局面に対する取り組みが求められています。結成当初は、県内8地区で28人の隊員を配置してスタートしましたが、現在では、県内13地区において61人の隊員が活動中です。

県では、被災地のニーズ変化へ柔軟に対応できるよう、今後も復興応援隊活動を通じて被災地の地域づくりの支援やコミュニティ再生などに努めてまいります。

#### 石巻市雄勝地区復興応援隊（隊員数4人）の活動

##### ー地域が主役の元気なまちの創造ー

地域住民のコミュニティ施設として、平成24年4月にオープンした「オーリンクハウス」では「朗読会～ひとやすみ～」などのイベントを定期的開催し、住民間の交流や復興関連イベントへの参画などを行っています。

また、地域コミュニティ紙「月刊おがつ」の編集・配布や復興グルメF-1大会などの復興関連イベントへ参画し、地域情報の発信やPR活動を行っています。

#### 南三陸町伊里前地区復興応援隊（隊員数2人）の活動

##### ー商店街を核としたまちづくりー

仮設商店街の維持管理支援やホームページの運営、「青空テント市」などのイベントや地域行事の企画・開催を行っています。

また、伊里前まちづくり協議会と連携してコミュニティ再生や本設商店街形成に向けた計画策定を行うため、関係者と情報交換を行い意見集約に取り組んでいます。



オーリンクハウス全景  
（石巻市雄勝地区）



朗読会～ひとやすみ～  
（石巻市雄勝地区）



伊里前しろまつり  
（南三陸町歌津伊里前地区）

【お問い合わせ先】 県地域復興支援課 電話 022-211-2424 URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tisin/>  
 宮城県復興応援隊のページ URL <http://miyagifukkououentai.jp/wp/>

## 復興イベント情報

### 東北歴史博物館テーマ展示 よみがえった被災文化財 ー被災した芸能用具とその再生ー (多賀城市)

東日本大震災後の早い時期から、被害の大きかった沿岸部においても、地域の暮らしの中に息づいてきた民俗芸能を再開するため、流された民具を直し、支援を受けながら用具をそろえる動きが出てきました。

なぜ、そうした状況の中での民俗芸能なのか。民俗芸能の再開過程について道具を通して振り返ることで、民俗芸能の意味を考え、民俗芸能が震災後も地域社会に息づいている姿を紹介します。

開催期間：9月2日(火)から11月30日(日)  
開館時間：午前9時30分から午後5時まで  
休館日：毎週月曜日(祝休日の場合はその翌平日)  
問い合わせ：東北歴史博物館 電話 022-368-0106

### 志津川湾タコまつり福興市 (南三陸町)

全国的に有名な「タコ」をテーマとしたお祭りを開催。タコをメインとした企画やグルメが盛りだくさんでお楽しみいただけます。

開催日：9月28日(日)  
会場：南三陸さんさん商店街隣接特設会場  
お問い合わせ：南三陸福興市実行委員会  
電話：090-7077-2550

## 復興の足音 ～被災地の現場情報～

### ★スリーエム仙台港パークが再開★

スリーエム仙台港パーク(仙台港区中央公園)は東日本大震災により大きな被害を受けるとともに、港内の震災廃棄物の集積場となり、利用できない状況となっておりましたが、復旧工事が概ね完了し、平成26年8月9日に約3年5ヶ月ぶりにほぼ全ての施設の供用を再開しました。

平成26年4月から供用を再開していたテニスコートに加えて、今回、野球場や海の広場の供用を再開することにより、皆様の憩いの場としてスリーエム仙台港パークに賑わいが戻ってくることを期待しております。

今後、秋には野球場の奥にある多目的広場の供用を再開し、秋から来年の春にかけては野球場の外野に芝生を張るなど、より利用しやすい公園となるよう整備を進めてまいりますので、ぜひご利用ください。

平成26年8月9日(土)に供用再開式を開催しました!



テープカットの様子



始球式の様子

## 全国の皆さま ご支援ありがとうございます!

### 応援職員紹介コーナー Vol.23



氏名 藤井 篤 (フジイ アツシ)  
派遣元 兵庫県  
所属 震災援護室

阪神・淡路大震災を経験した兵庫県から来ています。来年の1月には阪神・淡路大震災からちょうど20年の歳月を迎えることになります。

宮城県ではプレハブ仮設住宅の解体・撤去工事の発注、工事監理等を担当しています。これまで経験した業務と全く異なるため、日々勉強の毎日です。東北には初めて来ましたが、人の温かさを感じるとともに、おいしい料理に感動しています。復興に向けて一歩一歩着実に進むよう精一杯頑張っています。



氏名 山崎 雄司 (ヤマサキ ユウジ)  
派遣元 高知県  
所属 震災援護室

日本一の最高気温を記録した高知県から来ました。東日本大震災からの復旧・復興に携わりたいと希望して宮城県に派遣されています。

宮城県では民間賃貸借上住宅の入退去管理や契約等の業務を行っています。今後災害公営住宅が整備されていく中で、被災者の方々がスムーズに恒久住宅に移れるよう、業務を行っています。先日、南三陸町のたこを食べて、そのおいしさにとっても感動しました。食事と人の温かさを感じながら、頑張っています。



氏名 北 真久 (キタ マサヒサ)  
派遣元 熊本県  
所属 震災援護室

「くまもん」で有名な熊本県から来ています。ほかにもスイカやいぐさが有名なところ。こちらでは、災害救助法の清算や災害弔慰金の申請受付等を担当しています。

宮城県は料理がとておいしく、特においしい日本酒が多いことに驚きました。今後熊本でも大きな災害があるかもしれません。少しでも多くのことを勉強しながら、宮城県の皆さんのために頑張っています。



氏名 涌井 美沙樹 (ウケイ ミサキ)  
派遣元 山形県  
所属 仙台保健福祉事務所

お隣の山形県から宮城県の復興のために、保健師として派遣で来ています。山形県に比べ宮城県はとて過ごしやすい気候だと感じています。

こちらでは、感染症対策や難病等の療養支援のほか、事務所に設置されている被災者支援チームの一員として業務を行っています。短い期間ではありますが、地域の皆さまとの関わりを大切に、被災者に寄り添った支援を行っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「ココロプレス」は宮城県の復興を応援するブログです。

宮城の復興状況や生活再建に懸命に取り組む人々の姿、全国から寄せられる力強く温かい応援の様子などを随時発信しています。

投稿数が1,000件を超えました。



ココロプレス 検索

宮城の復興情報を  
募集中です!

復旧復興のPRや支援の取り組みなど、伝えたい情報を、下記メールアドレスまでご連絡ください。  
fukusuip@pref.miyagi.jp  
必要事項: 1取材対象 / 2取材希望日 / 3取材場所 / 4御担当者氏名 / 5電話番号  
※内容や日程によってはご希望にそえない場合もございますので、ご了承ください。



### 2014年7月27日 日曜日掲載

## 行先は、「世界一面白い街」。 マンガタンライナー号、出発進行! (石巻市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/07/blog-post\_27.html

「石巻STAND UP WEEK2014」のオープニングとして、特別列車「石巻アイデアトレイン on 石巻線マンガタンライナー」が運行されました。

車内では東北の未来を語り合うワークショップが開かれ、乗客の皆さんがアイデアを次々に発表していました。



### 2014年8月10日 日曜日掲載

## 立ち上がり!地元パワー

(村田町、山元町、亶理町)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/08/blog-post\_10.html

亶理町・山元町を中心に、現地の声を聞き必要に応じたきめの細かい支援活動を展開している「NPO法人ガーネットみやぎ」。理事長の澁谷直美さん。慢性的な資金不足に悩みつつも、『自分がつらい時こそ人のために』をモットーに活動しています。



### 2014年8月19日 火曜日掲載

## 総走行距離7万5400km! 岡山から応援と友情のワゴン車 (南三陸町)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/08/75400.html

岡山県笠岡市の「明日への架け橋kasaoka」の皆さん。「全国ぼうさい朝市ネットワーク」の縁で、南三陸町の「復興市」では第1回からの常連です。往復約2600km。29回目となる7月26日には、全国から募った浴衣110着を担いで駆けつけてくれました。



### 2014年8月20日 水曜日掲載

## 第63回気仙沼みなとまつり開催!

(気仙沼市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/08/63.html

8月2日、3日の2日間、「第63回 気仙沼みなとまつり」が開催され、震災後初めて、気仙沼内湾地区で「打ちばやしの共演」が行われました。クライマックスの海上花火大会では、2400発の花火が湾内から打ち上げられ、熱い祭りのフィナーレを飾りました。



## 被災地からのレポート

http://inforanger.tasukeaijapan.jp/



3.11復興支援プロジェクト  
情報レンジャー

「情報レンジャー@宮城」は、復興のための正しい情報やニーズを届ける「助けあいジャパン」の情報収集実行チームです。被災地の今をWebサイト上に公開していますので、どうぞご覧ください。

情報レンジャー@宮城 検索

## 夏休みは“石恋”でスノーケリング

石巻市とその隣接市町村の住人自らが、街の魅力を再発見することを目的にはじまった地域体験プログラム「石巻に恋しちゃった♡」。石巻エリアに住む様々な趣味や特技を持つ「達人」の監修のもとで体験プログラムやイベントを開催しました。

URL <http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/140723-71/>

石巻に恋しちゃった♡ <http://yappesu.jp/activities/ishikoi/>

レポート 木村 敏之



### 「出前ジョブカフェ」を開催します

みやぎジョブカフェでは、県内4地域（大河原・大崎・石巻・気仙沼）にキャリアカウンセラーが出向き、就職を支援しています。詳細は、みやぎジョブカフェにお問い合わせください。（参加費無料・事前予約必須）

内 容：セミナー（書類作成など）、キャリアカウンセリング  
対象者：39歳以下の就職・転職希望者

問い合わせ：みやぎジョブカフェ

電話：022-217-3562



### 「合同適性試験&合同企業説明会」を開催します

みやぎジョブカフェでは、県内への就職を支援する取り組みとして「合同適性試験&合同企業説明会」を開催します。適性試験参加者は後日、説明会参加企業に必要な書類を提出し、採用募集に応募することができます。

日 程：平成26年9月24日（水）

試 験：午前10時30分～午後0時30分、  
午後4時50分から6時30分  
（アエル6階セミナールーム）

説明会：午後1時から午後4時（アエル5階多目的ホール）

内 容：合同適性試験（事前予約可）・合同企業説明会  
対象者：平成27年3月大学等卒業予定者（既卒3年までの方を含む）、39歳以下の若年求職者

※当日は学生証・運転免許証などをご持参ください。

問い合わせ：みやぎジョブカフェ

電話：022-745-0007



### 省エネ型浄化槽付き住宅を新築される皆さまへ

東日本大震災で、水とエネルギーの大切さを実感し、浄化槽が災害に強いこともわかりました。

そこで、県では、災害防災集団移転などにより、省エネ型の浄化槽付き住宅を新築される皆さまに6万円を補助し、併せて節湯水栓や節水型トイレの設置も促進します。

詳細は、県循環型社会推進課（電話 022-211-2648）にお問い合わせください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan/lifestyle.html>

### 就職に関するサポートセンターを開設しています

宮城県では、石巻・塩竈・気仙沼の3地域に就職に関する支援を行う“サポートセンター”を開設し、様々なセミナー等を開催しています。詳細は、各サポートセンター又は県雇用対策課（電話022-211-2772）にお問い合わせください。

#### 【支援内容】

- しごとサロン等の開催
- 適性職種診断の実施
- 分野別資格・スキル取得セミナーの開催
- 職場実体験ツアーの開催
- 企業紹介情報チラシの作成・配布等

#### 【石巻サポートセンター（受付時間：平日午前10時～午後5時）】

電話 0120-773-161（石巻）

[http://haken.inte.co.jp/Chiiki\\_touhoku/ishinomaki/](http://haken.inte.co.jp/Chiiki_touhoku/ishinomaki/)

#### 【塩竈・気仙沼サポートセンター（受付時間：平日午前9時～午後5時）】

電話 0120-516-916（塩竈）・0120-21-5488（気仙沼）

<http://miyagi-fukkousupport.com/>

## ボランティア団体情報

## ひょうごボランティアプラザの被災地支援の取組

### 1 ひょうごボランティアプラザとは

成熟した市民社会の構築に向け、ボランティア活動の全体的支援拠点として、平成14年6月にオープンしました。県民の参画と協働による「新しい公」の担い手づくりをミッション（使命）として、兵庫県が設置し、兵庫県社会福祉協議会が運営しています。

### 2 東日本大震災の被災地へ向けたボランティア

ひょうごボランティアプラザでは、震災後の平成23年3月から被災地へのボランティアバスを派遣し、平成25年度末まで、延べ211台、4,800人以上のボランティアを派遣してきました。平成26年度も約60台、1,000人以上のボランティアを派遣し、引き続き被災地の支援を続けてまいります。

平成26年6月25日から28日には、兵庫県の新任職員研修の一環として、97名の職員を被災地に派遣し、仮設住宅等での復興支援ボランティアを実施しました。

震災直後に比べ全国からのボランティアが減少している中で、兵庫県の若者がボランティアで来訪したことについて、

住民からは大変歓迎をいただいたほか、阪神・淡路大震災の際には、ほとんどの職員が未就学児であったことから、職員自身にとっても、現場感覚を磨く大きなきっかけとなったようでした。



仮設住宅でのボランティア活動

### 3 今後の取組について

被災地の現場のニーズは日々変化してきております。ひょうごボランティアプラザでは、被災地のニーズに柔軟に対応しながら、ボランティアバスの派遣を継続していくほか、ボランティアグループ等への助成金事業などにより、被災地に寄り添いながら活動を続けてまいります。

また兵庫県に避難している方へ交流会の開催など、被災者支援についても継続し、関係機関と連携しながら、きめ細やかな支援を行ってまいります。

#### 【問い合わせ先】

ひょうごボランティアプラザ 電話 078-360-8845

（兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6階）

## みやぎ復興プレス 第28号

【発行日】平成26年9月1日

【発行】宮城県震災復興本部（事務局：震災復興推進課）

電話：022-211-2408 e-mail：fukusuif2@pref.miyagi.jp

宮城県ホームページ「震災復興推進課」 [URI http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/](http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/)

「震災・復興」 [URI http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/](http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/)

